浦添市の広報担当の皆さんにインタビュー！



浦添市でおすすめのスポットやイベントは？

カーミージー

カーミージーは、沖縄の方言で亀の岩礁・瀬を意味し、亀が伏せているように見える岩の形に由来します。干潮時にはイノー（礁池）でさまざまな海の生き物に出会えるほか、シュノーケリングやSUPを楽しむ人の姿も。何といっても海がきれいで、広報紙の表紙撮影によく活用しています！



浦添城跡（国指定史跡）

首里城以前の中山王城である浦添城（グスク）の跡。舜天（しゅんてん）・英祖（えいそ）・察度（さっと）の三王統の居城として13世紀から15世紀に栄え、琉球の歴史を今に伝えています。予約すれば、歴史ガイドと一緒に城跡を巡ることもできます。石畳の道や緑に囲まれながら、当時の浦添に思いを馳せることができるので、歴史好きの方にはぜひ訪れてほしい場所です！



浦添てだこまつり

浦添市の秋を彩る一大イベント。中山時代の繁栄を演舞で表現した「三大王統まつり」をはじめ、沖縄出身アーティストによるライブや打ち上げ花火などが行われ、毎年多くの人が訪れます。





東京ヤクルトスワローズ春季キャンプ

2月のキャンプ期間中は、練習を見学しに来た多くの野球ファンでにぎわいます。取材ではグラウンド近くから選手を撮影できるので、毎年の密かな楽しみになっています（笑）



浦添市の特産品は？

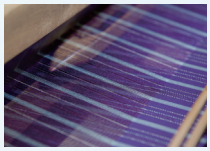
島桑（しまぐわ）

沖縄に自生する桑の一種。浦添市では特産品として栽培されており、葉を使った「てだ桑茶」をはじめ、粉末を使ったお菓子や実を使った泡盛リキュールなど、多彩な商品が展開されています。



うらそえ織

浦添市で養蚕した繭から糸を挽き、染め、織りに至るまで手作業で仕上げます。丁寧に挽き戻した手挽きの絹糸が生み出す、独特の光沢が特徴。かりゆしウェアや名刺入れ、ネクタイなど、さまざまなアイテムに活用されていて、大切な方へのお土産にもおすすめです。



蒲郡市で訪れてみたい場所は？

竹島水族館

いつも「広報がまごおり」で館長のコラムを読んでいるので、登場する生き物たちに愛着が湧き、いつか会いに行きたいと思っています。館長の苦労が垣間見える内容もあり、毎回くすっと笑いながら楽しんでいます。市内に水族館があるのも、単純に羨ましいです！



浦添市の松本哲治市長からメッセージをいただきました

蒲郡市と本市は、昭和 37 年に浦添城跡内へ「愛国知祖之塔」を建立したことを契機に交流が始まり、昭和 56 年の友好都市提携以来、スポーツや文化など幅広い分野で親交を深めてまいりました。45 周年という節目を迎えられましたことを大変喜ばしく思うとともに、長年にわたり両市の友好を支えてこられた関係者の皆様に心から感謝申し上げます。今後も両市のさらなる発展に向け、友好の絆を大切にしながら交流を重ねてまいります。